

高圧受電設備をお持ちのお客さまへ

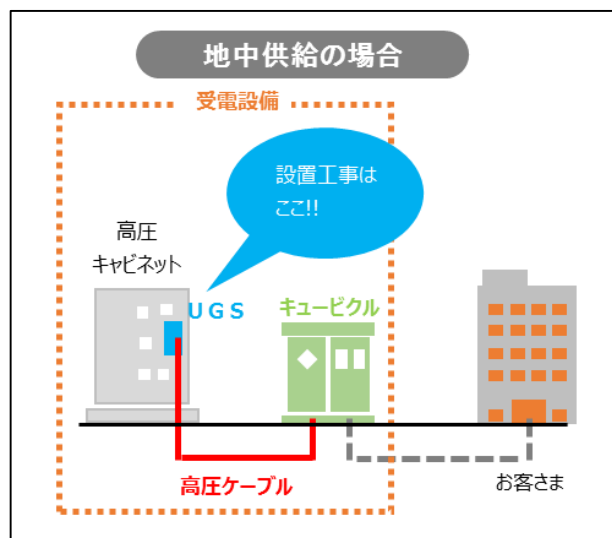
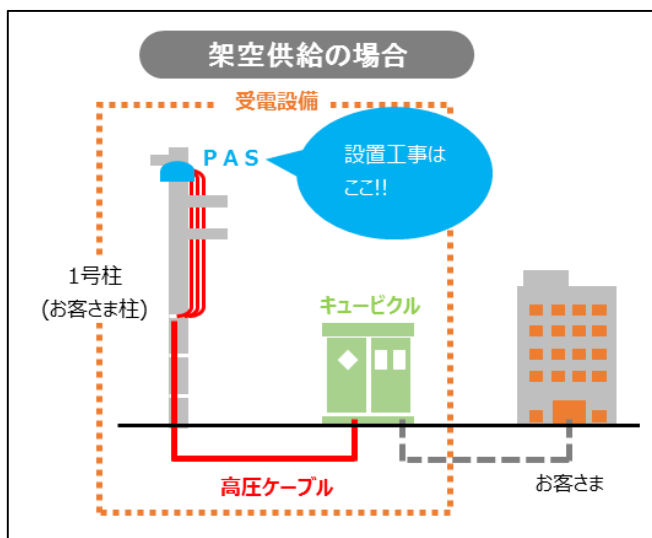
(高圧受電設備の電気事故防止対策)

PASやUGSの設置・更新はお済みですか？

- お客さまの受電設備不良が原因で電気事故が発生すると、近隣の方々から機器の故障や営業補償など多大な損害賠償を請求される可能性があります（波及事故）。このようは波及事故を防止するため、PASやUGSの設置をお勧めします！
- 経年劣化や老朽化による故障や不具合が原因で波及事故に繋がることがあります。古くなったPASやUGSはお早めに更新することをお勧めします！

PASとは
高圧の電気(6,600V)を電力会社から引き込む際に、電柱に取り付ける機器です。
PASを取り付けることで、波及事故を防ぐことができます。
※地絡事故では即開放、短絡事故では配電線路停電後開放。

UGSとは
高圧の電気(6,600V)を受電する際に、高圧キャビネットに取り付ける機器です。
UGSを取り付けることで、波及事故を防ぐことができます。
※地絡事故では即開放、短絡事故では配電線路停電後開放。



波及事故防止対策のご相談は、是非
東電グループのテプコカスタマーサービスへ！

東電グループ会社ならではの**高い品質**で施工いたします。

設備機器の大量購入により**低コスト化**を実現しました。

お見積りは無料！ お気軽にご連絡ください。

※他社のお見積りがありましたら 是非 ご相談下さい。